039

# 第2節環境未来都市と総合特区制度を活用したまちづくり

環境未来都市と総合特区は、平成22年6月に閣議決定された成長戦略における「21世紀の日本の復 活に向けた21の国家戦略プロジェクト」の一つに位置付けられています。

「環境」と「アジア」における 本市の強みや先進的な取組を活かして地域経済の活性化を図る「緑の成 長戦略」に取り組む本市において、両制度による支援措置は大きな推進力となります。

## 1,北九州市環境未来都市

#### (1) 環境未来都市とは

「環境未来都市」は、21世紀の人類共通の課題である 環境や超高齢化対応などに関して、技術・社会経済システ ム・サービス・ビジネスモデル・まちづくりにおいて、世 界に類のない成功事例を創出するとともに、それを国内外 に普及展開することで、需要拡大、雇用創出等を実現し、 究極的には、我が国全体の持続可能な経済社会の発展の実 現を目指すものです。

その実現に当たっては、国内外に広く開かれたオープ ンソースイノベーションを前提とし、コンセプト形成、要 素技術やシステムの検討・開発、実践などの各段階で、国 内外の経験を共有しながら知のネットワーク化を進め、国 内外への普及展開を図っていきます。



環境未来都市のイメージ

環境未来都市の公募に対して、全国から30件の提案が あり、本市提案の「北九州市環境未来都市」を含む11件 が選定されました。

この選定により、関連する事業について、国から予算の 集中的支援や規制・制度改革など様々な支援が得られます。

## (2) 「北九州市環境未来都市」で目指す姿

北九州市環境未来都市では、「地域や都市(まち)の中 で人が輝く、賑わい・安らぎ・活力のあるまち」をコンセプ トに、環境、超高齢化対応、国際環境ビジネスなど様々な 取組を進めることで、市民が中心の「誰もが暮らしたいま ち」、「誰もが活力あるまち」の実現を目指します。



北九州市環境未来都市のイメージ

また、本市が提案した取組を実施することにより、 (1)再生可能エネルギーの導入やスマートコミュニティの取組 などにより、地域でエネルギーを創り効率的に使うまち ②市民に身近な場所で健康づくりや多世代交流などの事 業を通じて、元気な高齢者が増え、子育てしやすいまち ③アジア低炭素化センターを核として都市インフラの海 外展開などにより、環境ビジネスの拠点となるまち を創造し、他都市に先駆けて、「環境」や「超高齢化」に 対応する未来の都市のあり方を示していきます。



取組例: まちの森プロジェクト

### 2. グリーンアジア国際戦略総合特区

#### (1) 総合特区とは

「総合特区」は、成長戦略を実現するための政策課題解決 の突破口として、先駆的取組を行う実現可能性の高い区域 に、国と地域の政策資源を集中する制度です。

その特徴として、地域の包括的・戦略的なチャレンジを、 国がオーダーメイドで総合的に支援することとしており、規 制の特例措置だけでなく税制・財政・金融上の支援措置が盛 り込まれています。また、総合特区ごとに設置される「国と 地方の協議会しで国と地方の協働プロジェクトとして推進さ れます。

総合特区には、我が国の経済成長のエンジンとなる産業・ 機能の集積拠点の形成を目指す「国際戦略総合特区」と、 地域の知恵と工夫を最大限活かした地域活性化の取組によ る地域力の向上を目指す「地域活性化総合特区」の2つの パターンがあります。

このうち、国際戦略総合特区として、本市が福岡県、福 岡市と共同提案した「グリーンアジア国際戦略総合特区」を 含む7地域が指定されました。

国際戦略総合特区の指定地域には、

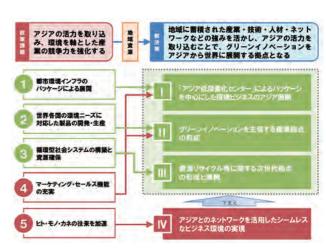
①区域限定での規制や制度の特例措置

②税制上の支援措置として、投資税額控除など法人税の軽減 ③財政上の支援措置として、関係府省の予算の重点活用及 び総合特区推進調整費による関係府省予算の補完

④金融上の支援措置として、最大 0.7%、5 年間の利子補給 などの支援措置が期待でき、地域内外の企業がこの地域で 新たな事業展開を図る上で、大きなインセンティブになると 考えられます。

### (2) 「グリーンアジア国際戦略総合特区」で目指す姿

グリーンアジア国際戦略総合特区では、環境分野での優 れた技術と経験・実績、環境関連の企業や大学・研究機関 の集積、アジア諸国との都市・地域間ネットワークなどの 本市の強み(地域資源)を活かし、世界の環境課題対応先 進国として我が国が培ってきた、都市環境インフラ関連産 業や技術をパッケージ化してアジアの諸都市に提供すると ともに、グリーンイノベーションの新たな創造を更に推し進 め、アジアの活力を取り込み、アジアから世界に向けて展 開し、アジアとともに成長することを目指します。



課題解決のための方策

#### ~ 今後の展開 ~

環境分野で「環境未来都市」と「国際戦略総合特区」の 両方の選定を受けているのは全国で唯一、北九州市だけです (平成25年9月現在)。環境や高齢化など市民の生活をよ り豊かにする「環境未来都市」を実現する上で、「国際戦略 総合特区」の制度も最大限に活用できることから、ダブル 選定は非常に価値のあるものです。

しかし、「環境未来都市」も「国際戦略総合特区」も、ま ちづくりや経済活性化の手段の一つでしかありません。今回 のダブル選定をきっかけに、市民が地域づくりや健康づくり に参加し、地域企業が新たな事業展開を行えるよう支援して いきます。

また、取組を通じて得られた成果を世界の成功モデルとし て国内外に発進し、本市のイメージアップを図ります。



授与式の様子